

宮川エリア

尾崎琴堂記念館



宮川・度会橋近くの白亜の建物が当館です。玄関先には彼の凛とした銅像が立っています。本名は尾崎行雄ですが、雅号である「琴堂」の名で親しまれていることから、尾崎琴堂記念館と名付けられました。63年間国会議員として活躍し、日本の民主政治に大きな功績を残した彼は、伊勢が世界に誇れる偉人の一人です。一口で彼を「憲政の神様」と呼んでいますが、何をもって神様とまで言わしめたのでしょうか。その謎とときに是非、当館にお越しください。

- 開館時間** 9:00～16:30
- 休館日** 毎週月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始(12月29日～1月3日)
- 入館料** 大人100円 小・中・高校生は無料
- バス** 三交バス「川端堤」降車すぐ、「川端」降車徒歩4分
- 所要時間** 伊勢市駅から車約10分、徒歩30分

最寄の博物館
山田奉行所記念館まで車20分、徒歩45分
伊勢河崎商人館まで車20分



山田奉行所記念館



山田奉行所は、江戸幕府が開かれた1603(慶長8)年に開設され、幕末まで存続しました。山田奉行所記念館は、1846(弘化3)年に山田奉行所が再建されたときの図面を基に、その一部に当たる書院やお白州などを復元し、平成17年に完成したものです。建物の面積は、当時の奉行所の約6分の1に当たります。館内には、山田奉行所全体の復元模型や、山田奉行が乗った御座船「虎丸」の模型、山田奉行所水軍の訓練の図、書の才能に優れていた47代奉行・秋山安房守の書などが展示されています。

- 開館時間** 9:00～16:00
- 休館日** 毎週火曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始(12月29日～1月3日)
- 入館料** 無料
- バス** おかげバス御園線「王中島」降車徒歩15分
- 所要時間** 伊勢市駅から車20分

最寄の博物館
尾崎琴堂記念館まで車20分、徒歩45分
伊勢河崎商人館まで車20分



勢田川エリア

伊勢河崎商人館



当館は、江戸時代から300年余りの歴史がある元酒問屋で、600坪の敷地に7つの蔵と母屋等があり、国の登録有形文化財にも登録されています。その他にも京都裏千家の今日庵の写しのお茶室の他、2ヶ所の展示室やイベントを行う角吾座と川沿いの店舗が入る商人蔵3棟などがあります。1世紀余りの歴史があるエスサイダーも復刻され、ちょっと懐かしい味を味わって頂くことも出来ます。

- 開館時間** 9:30～17:00 商人蔵10:00～17:00
- 休館日** 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)
- 入館料** 大人350円 大・高学生200円 中・小学生100円 小学生未満無料
- バス** 三交バス「河崎百五前」降車徒歩5分
- 所要時間** 近鉄伊勢市駅から車5分、徒歩15分 宇治山田駅から車5分、徒歩20分 伊勢ICから車15分

最寄の博物館
神宮徴古館・農業館まで車10分、徒歩30分
山田奉行所記念館まで車20分



外宮エリア

式年遷宮記念 せんぐう館

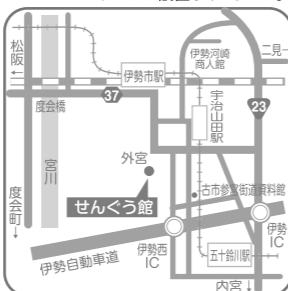


せんぐう館は、第62回神宮式年遷宮を記念して、伊勢神宮・外宮に開館した博物館です。普段は見ることのできない御装束神宝の調製工程や外宮正殿の側面を原寸大で再現し、映像やパネルを通して神宮や式年遷宮をわかりやすく学ぶことができます。

いにしえより日本人が守り続けてきた伝統の技とところについて紹介しています。

- 入館時間** 9:00～16:00(観覧は16:30まで)
- 休館日** 毎月第2・4火曜日(祝日の場合は翌日)
- 入館料** 大人300円、小・中学生100円
- バス** 三交バス「外宮前」降車徒歩2分
- 所要時間** 伊勢市駅から徒歩8分

最寄の博物館
神宮徴古館・農業館/神宮美術館まで車10分
伊勢古市参宮街道資料館まで車8分



賓日館(ひんじつかん)



賓日館は明治20年、伊勢神宮に参拝する賓客の休憩・宿泊施設として建築され、歴代諸皇族、各界要人が多く滞在されました。一流の建築家による洗練された設計、選び抜かれた材料、それに応える職人達の技など日本の伝統建築の粋を目の当たりにすることができます。現在は、伊勢・二見の近代史を語り伝える貴重な資料館(国指定重要文化財)となっています。

- 開館時間** 9:00～17:00(最終入館16:30)
- 休館日** 火曜(祝日の場合翌日休)
- 入館料** 大人310円、小人(小・中・高)150円 ※団体割引20名以上の団体は上記定額料金の80%
- バス** 三交バス「二見総合支所前」降車徒歩10分 おかげバス二見線「二見総合支所前」降車徒歩10分
- 所要時間** JR二見浦駅から徒歩12分、伊勢二見鳥羽ライン二見JCTから車4分

最寄の博物館
伊勢シーパラダイスまで車3分、徒歩10分
マコンデ美術館まで車5分



伊勢シーパラダイス



海の生き物たちと間近で触れ合うことができる水族館です。ショーの時間には大きな海獣がお客様の足を踏んでしまうくらい近くまでやってきます。イルカとのキャッチボールや、セイウチ・ゴマファザラシとの記念撮影もできます。スタッフの工夫あふれる展示水槽も魅力の一つです。※動物の体調等により、ショーの内容は変更、もしくはショーを中止にする場合もございます。

- 開館時間** 9:30～17:00(時期により変動有)
- 休館日** 12月に4日間
- 入館料** 大人2,100円、小中学生1,000円、幼児(4歳以上)500円、3歳以下無料
- バス** 三交バス「夫婦岩東口」降車徒歩1分
- 所要時間** JR二見浦駅から徒歩20分 伊勢二見鳥羽ライン二見JCTより車5分

最寄の博物館
賓日館まで車3分、徒歩10分
マコンデ美術館まで車3分



二見エリア

マコンデ美術館



東アフリカ、タンザニアに住むマコンデ族の黒檀彫刻の展示。アフリカ大自然の中で農耕生活を送ってきた感性で、生活風景や神話をモチーフにして創造し、具象から抽象作品など幅広く彫られた現代彫刻です。極彩色で描いたティンガティンガ

絵画やバチックなどの展示のほか、楽器、生活用具の民俗資料を加え、アフリカで生きる人々を肌で感じていただけます。

- 開館時間** 9:00～17:00(入館は16:30まで)
- 休館日** 火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始 2・6・10月の第3月曜～金曜日(令和6年6月から適用)
- 入館料** 大人1,000円、高校生800円、小・中学生600円
- バス** 三交バス「池の浦」降車徒歩3分
- 所要時間** 伊勢二見鳥羽ライン二見JCTより車9分 鳥羽JCTより車1分

最寄の博物館
伊勢シーパラダイスまで車3分
賓日館まで車5分



伊勢まちかど博物館



昔からお伊勢参りの旅人をもてなしてきた伊勢の町には、今もまちかどのあちこちに伝統や文化が息づいており、庶民の暮らしを伝える個人のコレクションや地場産業の工房など、市内各所にまちかど博物館として公開されています。また歴史や文化に見識の深い、地域ボランティアガイドも活躍中です。そこでしか見られない伊勢の生きた文化を生粋の伊勢っ子たちが紹介する『まちかど博物館』。急ぎ旅では味わえない、素顔の伊勢に出会えます。ひと味違う伊勢の旅をどうぞ...

開館時間 館長(個人)の善意により公開するものですので、事前に開館等を確認してから訪れることをおすすめします。

入館料 無料(一部有料あり)

国の文化財(指定文化財)

| 種別 | 名称 | 時代 | 所在地 | 所有者・伝承者・管理者 |
|-----------------|------------------|-------|---------|-------------|
| 重要文化財 | 玉篇巻第22 | 平安 | 宇治館町 | 神宮 |
| | 伊勢国朝熊山経ヶ峯経塚出土品 | 平安 | 朝熊町字岳 | 金剛證寺 |
| | 金剛證寺本堂 | 桃山 | 朝熊町字岳 | 金剛證寺 |
| | 紙本着色九鬼嘉隆像 | 桃山 | 朝熊町字岳 | 金剛證寺 |
| | 木造兩童子立像 | 平安 | 朝熊町字岳 | 金剛證寺 |
| | 木造地藏菩薩立像 | 鎌倉 | 朝熊町字岳 | 金剛證寺 |
| | 銅造双鳳鑑 | 平安 | 朝熊町字岳 | 金剛證寺 |
| | 太刀(伝吉包) | 鎌倉 | 朝熊町字岳 | 金剛證寺 |
| | 木造阿弥陀如来立像 | 鎌倉 | 矢持町菖蒲 | 久昌寺 |
| | 木造千手観音坐像 | 鎌倉 | 二見町江 | 太江寺 |
| | 木造薬師如来坐像 | 平安 | 二見町三津 | 明星寺 |
| | 木造諸尊仏龕 | 唐(7c) | 中之町 | 寂照寺 |
| | 紙本墨書光明寺殘篇 | 鎌倉 | 岩濑3丁目 | 光明寺 |
| | 紙本墨書結城宗広並夫人書状 | 南北朝 | 岩濑3丁目 | 光明寺 |
| | 陶経筒 | 平安 | 岡本2丁目 | 世義寺 |
| | 神宮祭主職舎本館(旧慶光院客殿) | 江戸 | 宇治浦田1丁目 | 神宮 |
| | 紙本着色伊勢新名所絵歌合 | 鎌倉 | 宇治館町 | 神宮 |
| | 毛抜形太刀 | 平安 | 宇治館町 | 神宮 |
| | 太刀 銘吉信 | 鎌倉 | 宇治館町 | 神宮 |
| | 太刀 銘俊忠 | 鎌倉 | 宇治館町 | 神宮 |
| 刀 折返銘有国 | 鎌倉 | 宇治館町 | 神宮 | |
| 神宮古神宝類 | 平安-江戸 | 宇治館町 | 神宮 | |
| 太刀 銘次家 | 鎌倉 | 宇治館町 | 神宮 | |
| 古文尚書 | 鎌倉 | 宇治館町 | 神宮 | |
| 古事記裏書 | 室町 | 宇治館町 | 神宮 | |
| 古事記上巻 | 室町 | 宇治館町 | 神宮 | |
| 日本書紀私見聞 | 室町 | 宇治館町 | 神宮 | |
| 神宮法楽和歌 | 江戸 | 宇治館町 | 神宮 | |
| 度会氏系図 | 鎌倉 | 宇治館町 | 神宮 | |
| 日本書紀私記 | 室町 | 宇治館町 | 神宮 | |
| 皇大神宮儀式帳殘卷 | 鎌倉 | 宇治館町 | 神宮 | |
| 等由気太神宮儀式帳 | 鎌倉 | 宇治館町 | 神宮 | |
| 天養記 | 平安 | 宇治館町 | 神宮 | |
| 神風鈔 | 室町 | 宇治館町 | 神宮 | |
| 据台付子持懸(はそう) | 古墳 | 宇治館町 | 神宮 | |
| 金銅透彫金具 | 古墳 | 宇治館町 | 神宮 | |
| 洪川春海天文関係資料 | 江戸 | 宇治館町 | 神宮 | |
| 角屋家貿易関係資料 | 江戸 | 宇治館町 | 神宮 | |
| 氏経御事記 | 室町 | 宇治館町 | 神宮 | |
| 氏経御引付 | 室町 | 宇治館町 | 神宮 | |
| 旧賓日館 本館、大広間棟、土蔵 | 明治-昭和 | 二見町茶屋 | 伊勢市 | |
| 無形 | 御頭神事 | | 御園町高向 | 高向区 |

国の文化財(指定文化財以外)

| 種別 | 名称 | 時代 | 所在地 | 所有者・伝承者・管理者 |
|----|--------|----|---------|-------------|
| 史跡 | 旧豊岡崎文庫 | 江戸 | 岡本3丁目 | 伊勢市 |
| | 旧林崎文庫 | 江戸 | 宇治今在家町 | 神宮 |
| | 朝熊山経塚群 | 平安 | 朝熊町字岳 | 金剛證寺 |
| | 離宮院跡 | 平安 | 小俣町本町 | 官舎神社 |
| 名勝 | 二見浦 | | 二見町茶屋ほか | 伊勢市ほか |

国の文化財(指定文化財以外)

| 種別 | 名称 | 時代 | 所在地 | 所有者・伝承者・管理者 |
|-------|------|-------------|-----|-------------|
| 選択文化財 | 無形民俗 | 伊勢の「お木曳き」行事 | 伊勢市 | |
| | | 伊勢の「白石持ち」行事 | 伊勢市 | |
| | | 一色の翁舞 | 一色町 | 一色町能楽保存会 |

| 種別 | 名称 | 時代 | 所在地 | 所有者・伝承者・管理者 | |
|------------|----|-----------------|-------|-------------|-------------|
| 登録文化財(建造物) | 有形 | 神宮徴古館 | 明治 | 神田久志本町 | 神宮 |
| | | 神宮農業館 | 明治 | 神田久志本町 | 神宮 |
| | | 伊勢河崎商人館主屋ほか | 江戸～昭和 | 河崎2丁目 | 伊勢市 |
| | | 近鉄宇治山田駅本屋 | 昭和 | 岩濑2丁目 | 近畿日本鉄道株式会社 |
| | | 麻吉旅館本館ほか | 江戸 | 中之町 | 有限会社 麻吉 |
| | | 皇學館大学記念館 | 大正 | 神田久志本町 | 学校法人 皇學館 |
| | | 寂照寺金毘羅堂ほか | 江戸 | 中之町 | 寂照寺 |
| | | 中山寺本堂ほか | 江戸 | 勢田町 | 中山寺 |
| | | 麻野館玄閣棟ほか | 明治～大正 | 二見町 | 有限会社 麻野館 |
| | | 丸岡家住宅主屋ほか | 江戸 | 宮町1丁目 | 個人 |
| | | 小西萬金丹本舗 店舗兼主屋ほか | 江戸～明治 | 八日市場町 | 個人 |
| | | 旧山田郵便局電話分室 | 大正 | 本町 | 西日本電信電話株式会社 |
| | | 星出館主屋 | 昭和 | 河崎2丁目 | 個人 |
| 星出館塀 | 昭和 | 河崎2丁目 | 個人 | | |



【伊勢の文化財】



【伊勢の文化財 MAP】